

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ～ 平成33年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 文化会館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 文化会館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民の文化、芸術及び教養の向上並びに福祉の増進を図るために必要な事業の運営に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P14.15(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:55.8%(平均値比103% =55.8÷54.4%) 小ホール:61.0%(平均値比110% =61.0÷55.7%) 展示室A:60.5%(平均値比93% =60.5÷65.2%) 展示室B:77.3%(平均値比105% =77.3÷73.6%) 大会議室:51.3%(平均値比94% =51.3÷54.5%) 練習室1:55.5%(平均値比95% =55.5÷58.4%) 練習室2:60.0%(平均値比101% =60.0÷59.1%) 練習室3:53.6%(平均値比97% =53.6÷55.2%) 練習室4:24.5%(平均値比93% =24.5÷26.4%) 和室:36.6%(平均値比90% =36.6÷40.8%)	4点
						平均値比(101%)=利用率(58.3%)÷57.8%(上記(1)適用)			
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P14.15(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:33,040人(平均値比48% =33,040人÷68,878人) 小ホール:15,792人(平均値比50% =15,792人÷31,733人) 展示室A:26,393人(平均値比114% =26,393人÷23,140人) 展示室B:20,864人(平均値比97% =20,864人÷21,600人) 大会議室:26,504人(平均値比104% =26,504人÷25,570人) 練習室1:9,737人(平均値比96% =9,737人÷10,165人) 練習室2:6,596人(平均値比91% =6,596人÷7,210人) 練習室3:5,345人(平均値比95% =5,345人÷5,653人) 練習室4:1,716人(平均値比73% =1,716人÷2,340人) 和室:3,439人(平均値比76% =3,439人÷4,516人)	4点
						大小ホール工事により、利用できない期間があり、10月から3月までの利用人数での比較 平均値比=(H28度10月～3月の利用人数)÷(過去5年間10月～3月の利用人数の平均値) 平均値比(96.9%)=利用人数(延べ108,632人)÷112,080			
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P19～28(文化事業一覧) ・市民文化祭 邦楽の部 来場者 559人 出演者330人(34団体) ・市民文化祭 合唱・器楽の部 来場者 471人 出演者 405人(30団体) ・市民文化祭 ダンスの部 来場者 2,042人 出演者 655人(23団体) ・19音市～食と音とハンドメイドと。 500人	仕様書以上 13点	・大規模修繕により、必須事業である「市民文化祭」を笠原中央公民館で場所を替えて行った。ただ、来場者、出演者とも、やむを得ないことではあるが、減っているのが残念。 ・市民文化祭バンドの部について、「手作りマーケット」と合体して、新しいイベントを行うことができた。 ・バンドの部が、野外での開催(雨天によりロビーでの開催になったが)と、ホールでできなかったことから、新たな発想に切り替えて事業が展開された。	13点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P19～28(文化事業一覧) ・ふらっとコンサート ロビーでの無料コンサート 8回 1,204人 ・スイートタイムミュージック 休憩時間にお茶とお菓子を楽しむ 4回 415人 ・0才からの避難訓練コンサート 1回 500人 ・アートスクランブル19 4回 510人 関連企画 3回 50人 ・おんがくのたね♪ 14校(保育園含む) 760人 ・ちゃわんだふる音楽宅配便(特別養護老人ホーム) 1回 55人 ほか	期待以上 14点	・ホールを使ったイベントができなかったため、ホワイエを利用した新たな事業が展開できた。 ・スイートタイムミュージックでは、市内の洋菓子店の協力のもと、普段ではできないコンサートを開催することができた。 ・避難訓練コンサートを実施し、もしもの時を想定したスタッフの動きを確認でき、もしもに対応する力が培われた。 ・学生に身近に音楽に触れる機会を与えることができた。 ・自らコンサート会場まで来られない施設入所者に楽しいひと時を提供することができた。	14点			

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P30(維持管理業務) 定期清掃、日常清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P30、31(維持管理業務)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			機械警備業務及び保安警備を委託	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P31～33(有償修理の内訳) 有償修理 全41件 総額 7,549,308円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			毎日館内巡回をしている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			・電力の契約方法を見直し、従来の固定制(500kwに固定)から、デマンドに応じた変動制に変更。これにより、デマンドコントロールの有効化と職員・管理員の節電意識の向上を図った。 ・夏期は2階各部屋に扇風機を設置し、冷房と併用することで空調効率の向上を図っている。 ・館内の照明等のLED化を順次進めている。 ・ワイヤレスマイク等の電源用の電池として、充電式乾電池(エネループ)を使用。 ・チラシのリサイクルボックスを設置し、再利用を図っている。 ・総合案内板の中に点字案内の表示を提案し、設置。 ・サインの更新にあたってはユニバーサルデザインを使用。また、2階練習室、ホール楽屋に大型の部屋番号プレートを新設し、高齢者等の視認性を高めた。 ・大規模な催事の開場前には、高齢者や足の不自由な方などに座って待っていただけるよう、その都度ロビーに待合用の椅子を増設。 ・高齢者の来場が多い催事の際には、身障者用の駐車スペースを増設して対応。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー				適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・館内巡回による点検をチェック表を用いて行っている。 ・備品一覧をアレンジし、部屋ごとの一覧を独自に作成。備品の入れ替えのたびに随時更新。また、机・椅子など種類・数量が多い備品については、写真入りの資料を作成して備品管理がしやすいよう努めている。 ・備品の故障が発生した時は、できる限り早めに修繕や更新を行うよう努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・個人情報を含む書類等を鍵のかかるキャビネットに保管し、廃棄する際はシュレッダーで裁断、直接処分場へ持ち込み焼却処分を行っている。 ・裏紙を利用する場合は、個人情報が含まれないか確認し使用。 ・全てのパソコンの起動にパスワードを設定。 ・原則として名簿等の個人情報のメール送信は禁止。送付する必要がある場合には必ず関係者しか閲覧できないロックをかけている。 ・来場者アンケートで不要な個人情報は伺わないようにしている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・展示室の利用者が展示パネルを片付ける際、誤って運搬用台車をロビーのガラス(リブガラス)に衝突させ、ガラスが破損した。→利用者が加入する個人賠償責任保険を使い、修繕。ロビーの運搬用台車を利用者自ら移動される場合は、同様の事故が発生しないよう注意を払っている。 ・大ホールでのコンサート終了時に客席内の階段で高齢者が転倒し、足首ほか3ヶ所を骨折、約2ヶ月間入院した。→発生後2週間経過した後、第三者を通じて申し出があり。申し出があった日に入院先を訪問し、直接本人から発生の状況やケガの程度の確認。その後、施設が加入する公立文化施設災害補償保険を使って入通院見舞金を支給。	事故なし・対応に不備なし 0点	適正な対応がされている。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入136,089,647円÷支出132,448,378円＝103%	105%未満～100% 4点	経営状況は適正である。	4点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・館内の案内表示がわかりにくいので改善してほしい。→「サイン更新計画書」に基づき更新。今後も順次進めていく予定。 ・満車時に有料駐車場への案内をするのならば、割引サービスを設けてほしい。→駅北立体駐車場の指定管理者(多治見まちづくり)と協議を続け、28年7月から、両者折半の負担により2時間分の駐車料金無料サービスを開始。 ・無料や低料金で気軽に参加できる催事を増やしてほしい。→ロビー等を使った催しを新しくスタートし、定期的に開催。ふらっとコンサートなど ・施設の活性化のためロビーにグランドピアノを設置すべきである。大ホールに2台あるグランドピアノの内日本製1台の利用が少ないので、移動してはどうか。→各方面に相談し対応策を探った結果、グランドピアノの寄贈者が見つかり、3月末にロビーに設置。今後、ロビーコンサート等で活用する予定。	期待以上 9点	多様な要望に対して迅速かつ適切に対応している。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・駐車場が慢性的に不足している。→市営駅北立体駐車場の2時間無料サービスを新たに開始。第1駐車場の白線を一部引き直し、駐車スペースを6台分増やした。市民広場にロープによる仮設ラインを引き、誘導員を配置しない場合でも効率よく駐車できるようにした。 ・駐車場の外灯周りの縁石に自動車が接触し、バンパーが傷ついた。→再発防止のため、第1・第2駐車場の外灯周囲の駐車スペースすべて(計10ヶ所)に車止めブロックと軽自動車専用の表示を新設。 ・大ホールの貸館催事の開催中に、主催者側がとっさに行った嘔吐物の処理の方法について、二次感染の防止策等に関する指摘のメールが会館側に寄せられた。→嘔吐物の処理キットを会館で用意し、発生時には主催者へ貸し出す対応を行っている。 ・館内の照明が全体的に暗い。→小ホール前のロビーに新設された掲示板およびその周辺が明るくなるよう、LEDライト3基を設置。また現在専門業者に依頼し、館内照明の再整備計画(LED化を含む)の作成を進め、館内照明の整備を順次行っていく予定。	期待以上 5点	・苦情に対し、迅速かつ適切に対処している。 ・再発防止のための対処が的確にできている。 ・細やかな配慮ができている。(嘔吐物の処理キット)	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・市の行った大規模修繕に併せて、ホールや楽屋の大幅リニューアルを実施し、施設を一新。 ・平成14年度に多治見市により作成された中長期修繕計画の見直し作業と修繕履歴台帳の整備を進めていきたい。 ・サインの更新を今年度以降も計画的・継続的に進めていきたい。 ・28年度にスタートした無料または低料金の事業を継続および充実を図り、市民が施設へ気軽に来館できる機会をさらに増やしていきたいと考えている。また、駅北庁舎でのロビーコンサート等とも企画や広報面での連携を行い、面的に広がりのある展開を図っていききたい。 ・高齢者の利用が増えているので、改修などの対応策を検討し進めていきたい。(手すりの設置、展示室の準備方法など)	期待以上 15点	・大規模修繕に併せて行った整備により、よりよい施設となった。 ・よりよい提案がされている。	15点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	・適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 ・大規模改修工事により、できないからこそ、できることを模索していろいろな事業を展開することができた。 ・子どもが、本物を体験できる事業を幅広く行うことができた。 ・ホールの大規模修繕に併せて、周辺の整備も行い、より良い施設づくりに努めていただけた。 ・施設管理について(修繕、施設整備含む)安心安全安定を感じる。 ・利用者の要望、苦情に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・全体的な施設の管理運営について、概ね良好に行われている。	合計88点
								極めて良好	